

# GCOE 特別講演会

日時： 平成 22 年 6 月 18 日（金）午後 2：40 ～ 午後 4：10

会場： 信州大学繊維学部講義棟 2 7 番講義室

講師： 折田 明浩 先生

岡山理科大学工学部 バイオ・応用化学科 教授

**講演題目：**「スルホンを用いた簡略化アセチレン合成法の開発とそれを用いた機能性有機材料の創製」

**講演要旨：**アセチレン誘導体は剛直な構造と豊富な  $\pi$  電子とを有することから近年、有機材料として注目を集めている。一般に芳香族アセチレンは遷移金属触媒存在下、ハロゲン化アリールと末端アセチレンを用いた菌頭カップリングによって合成される。我々は、入手が容易なスルホンとアルデヒドとを出発原料に用い、炭素-炭素結合生成反応と 2 種類の脱離反応を連続して行うことで簡便かつ高収率でアセチレンを合成する方法論を確立した。本講演では、本法を用いたアセチレン誘導体の合成例、および有機材料合成への応用について紹介する。

講師の先生は、大阪大学工学部応用精密化学科村井眞二教授研究室のご出身で、有機合成化学が御専門です。最近、芳香族アセチレン誘導体の液晶の合成も手掛けられ、大変面白い機能性有機材料のご研究を展開されておられます。多数の御来聴を歓迎致します。

(世話人) 総合工学系研究科スマート材料工学講座  
(兼担) 繊維学部機能高分子学科(課程)  
教授 太田和親 内線 5492